

## 2024 年度 J-Bridge 事業実施に係る業務委託 仕様書

### 1. 目的・概要：

日本企業が国内外に広がる新たな市場や産業分野に参入しビジネスを拡大していくためには、優れた技術やビジネスモデルを持つ外国企業との協業・連携によるオープンイノベーションを促進させ、社会実装や企業の成長につなげていくことが重要となっている。

ジェトロは、日本企業とスタートアップ等の海外企業の国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォーム「Japan Innovation Bridge（以下、J-Bridge）」を核にし、デジタル・グリーン分野等における、海外企業とのアライアンス（業務提携・技術提携・出資・共同研究開発・合弁事業設立等）や M&A により、ビジネス開発や新規事業創出等を目指す日本企業、大学、研究機関等を支援している。なお、本事業は、単なる売買を目的としたビジネスは対象外としている。

ジェトロ・バンコク事務所では、海外拠点として、タイの有望企業の発掘及び J-Bridge ポータルサイトへの情報掲載、日本企業向けのブリーフィングや面談アレンジ等の個別支援、タイのエコシステムとの関係構築支援等を通じて、日本企業とタイ企業の協業・連携、エコシステム関係機関の結合、大学・研究機関等の協業を積極的に支援する。

### 2. 対象エリア：

タイ

### 3. 対象分野：

#### (1) デジタル

モビリティ、ヘルステック、ライフサイエンス、アグリテック、リテールテック、スマートシティ、フィンテック、ロボティクス、情報セキュリティ

#### (2) グリーン

再生可能エネルギー（洋上風力、バイオマス等）、省エネルギー、蓄電池・バッテリー、水素、スマートインフラ、緑化・環境保全技術

### 4. 業務内容：

#### (1) タイ有望企業の発掘

日本企業との協業・連携の候補となり得る有望なタイ企業（スタートアップ、大手企業など）の情報を収集し、ジェトロ主催のピッチイベント参加等の関心度合いも確認する。収集した情報は、J-Bridge 登録用フォームを使用して取りまとめる。（日本語版、英語版の両方を作成）併せて、企業ロゴのデータ、可能な範囲で公開可能なピッチデッキ等も入手する。

#### (2) 個別企業支援

##### ① ブリーフィング

日本企業・在タイ日系企業・日本のエコシステム等（第3国の日系企業も対象）に対して、タイのスタートアップやエコシステムの概要、業界動向等について約1時間で説明する。ジェト

ロ主催セミナーにおける講演業務についても、本業務の対象とする（同一の単価を適用）。

② E-mail 等による相談対応

日本企業・在タイ日系企業・日本のエコシステム等（第3国の日系企業も対象）に対し、タイのスタートアップやエコシステムの概要、業界動向等について、メール等にて相談対応をする。

③ タイ有望企業のリストアップ

日本企業・在タイ日系企業等（第3国の日系企業も対象）に対して、協業・連携先となり得るタイの有望企業を5～10社程度リストアップする。リストは、ジェットロ指定のフォームを使用する。

④ 面談アレンジ

上記③等から日本企業・在タイ日系企業等（第3国の日系企業も対象）が関心を持ったタイ企業との面談をアレンジする。

⑤ 面談支援

日本企業・在タイ日系企業等（第3国の日系企業も対象）とタイ企業との面談に同席し、面談後にフォローアップを行う。

(3) エコシステム関係者からの情報収集

タイのアクセラレーター、VC、CVC、代表的な大企業などから、日本企業へのニーズやタイのエコシステムの動向等について聴取する。聴取した内容は、ワードファイル1ページ程度にまとめる。

5. 使用言語：

日本語に加えて、英語又はタイ語での業務が可能であること。

6. 業務実施報告書：

業務実施報告書を作成し、原則、翌月10日までにジェットロに提出する。2025年3月分については、別途提出日を指定する。

7. 支払い：

実際の数量に応じて精算を行う。ジェットロへ上記6.の業務実施報告書を提出し、ジェットロが内容を確認した後、請求書を発行する。ジェットロは請求書を受領後、40営業日以内に小切手にて支払いをする。

8. その他：

- (1) 上記4.の各業務は、ジェットロからの指示に基づき実施する。
- (2) 本仕様書に定めのない事項については、ジェットロと協議の上決定する。

以上